

という言葉をよく聞いた。日本経済は成長を優先して分配を後回しにしてきた、だから皆の賃金が上がらなかったのだ、という。でも、本当にそうなのだろうか。

双日総研の吉崎氏によると、アベノミクスが始まった2013年1-3月期の実質GDPは522.6兆円、それが直近の2021年4-6月期では538.7兆円、つまりコロナの影響があるとしても8年で3%、年率換算すると0.36%という低い成長だった。またアベノミクスの真の成果は雇用者数を増やしたことであり、2013年1月の5,518万人が今年8月には5,967万人と、コロナにもかかわらず449万人も増えている。増えた分はほとんどが高齢者と女性であろう。仮に高齢者が退職していれば雇用者数は減っているはずだが、定年を延長して雇用を維持しつつ給料を減額し、その分の人件費は若い社員の賃上げの原資になったとすれば、実は「分配」をしっかりやっていたのではないか。つまり、失敗したのは分配ではなく成長だったのではないか。日本において賃上げが起きていない。賃上げを強く要求する労働組合も見かけない。それは、「仕事があるだけで幸せです」という社員が「成長より分配」を求めてきた結果、賃上げしなくてもよい社会を可能にしてきたのではないだろうか。

「今週の1冊」で取り上げた『野生化するイノベーション』はこう主張している。「われわれの社会的な課題を解決するためには、ある程度の経済成長は必要だと思います。経済が成長して、人々が分け合えるパイが増えないと、パイの奪い合いが起きてしまいます。それを政治的に解決するには、かなりの調整のコストがかかります。だからこそ、イノベーションは社会にとって必要不可欠なものなのです。しかし、それでも、経済的な成長が人間の幸せに直結するわけでないのは確かです。「幸せ」という状態は、人それぞれ違います。「幸せ」という概念は、既存の経済学や経営学の枠組みではなかなか捉えにくいものです。しかし、それは経済学や経営学にとってもとても大切なことです。われわれはイノベーションのために生きているわけではありません。イノベーションはあくまでもよく生きるための手段の一つです。」4月まで総合商社(証券子会社及び不動産ファンド運用会社の経営・大手生命保険会社の運用部門への出向を含む)に勤務しながら、経営学・管理会計研究を進めてきた。資産運用の仕事では「お金はあるが、(成長が見込める)投資先がない」を実感し、管理会計研究では「新しい経営管理システムの導入を阻害する組織文化」について研究した。いずれも社会や組織が保守的なままではどうしようもない。「仕事があるだけで幸せです」という社員が安穩としていると、イノベーションは期待できない、成長が見込めない、投資資金が回らない、という悪循環だ。この悪循環からそろそろ抜け出さないといけない。新政権の政策に期待したい。

>>次号は、3学期「人材マネジメントの基礎」講師 宮辻 渉先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

棚橋先生おすすめの書籍です。



『野生化するイノベーション: 日本経済「失われた20年」を超える』清水洋著 新潮選書

<https://www.shinchosha.co.jp/book/603845/>

この7月に著者の清水洋教授がイノベーション研究で最も権威ある国際シュンペーター学会のシュンペーター賞を日本人として2人目(青木昌彦先生以来)となる受賞した、というので、遅ればせながら、読んでみました。本書は、イノベーションの本質について分かりやすく解説している良書です。

◎事務局から◎

2021年度キャリアアップ・プログラムの受講申し込み受付中です！

一部オンライン講座に変更となりました！

3学期講座の申込締切は、**12月24日(金)**です。

◇2021年度 3学期開講科目のご案内◇

※科目名からシラバスを閲覧できます。

■「[マーケティング演習](#)」

講師:経営学科 教授 細井 謙一

マーケティングのポイントである「考え方」を「会得」することを目標に、グループワークを通じて実際にマーケティングプランを立案します。

★2022年1月17日(月)開始(毎週月曜全6回)

■「[原価計算論の基礎](#)」**オンライン講座(オンデマンド)**

講師:経営学科 教授 棚橋 慶太

原価とは何か、どう計算・管理するのかを学ぶことで、コスト意識を高め収益向上を図る、効率的な企業経営を考えます。

★2022年1月18日(火)開始(毎週火曜日全6回)

■「[実践的広告戦略立案の応用](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

広告やプロモーションに関するセンスは人生を豊かにしてくれるかもしれないと思う人を対象に、演習を中心にした講義で広告の応用の仕方について学んでいきます。

★2022年1月18日(火)開始(毎週火曜日全6回)

■「[中級 法人税](#)」

講師:経営学科 准教授 福田 正太郎

主にグループ経営をおこなっている(これから考えている)経営者の方、経理担当者向けの講座になります。様々な事例を用いながら、グループ経営に必要な法人税等の主要な項目を学びます。国際課税制度も含まれますので、充実した講義内容となります。

★2022年1月12日(水)開始(毎週水曜日全6回)

■「[人材マネジメントの基礎](#)」

講師:経営学科 准教授 宮辻 渉

経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)のなかでもヒトは他の経営資源とは異なる性質をもっています。本講座ではヒトのマネジメントの理論に関する理解と実践での活用を目指します。

★2022年1月12日(水)開始(毎週水曜日全6回)

■「[明日から活かせる戦略思考](#)」[オンライン講座\(ハイブリッド\(リアルタイム3回とオンデマンド3回\)\)](#)

講師:経営学科 教授 岡本 康昭

ビジネスの現場で様々な課題と向き合ったときに的確にかつ早く物事を把握する「型」を習得します。様々な事例などからフレームワークを策定し、議論しながらフレームワークをブラッシュアップしていきます。

★2022年1月13日(木)開始(毎週木曜日全6回)

第1回(1/13)、第4回(2/3)、第6回(2/17):リアルタイム

第2回(1/20)、第3回(1/27)、第5回(2/10):オンデマンド

■「[知的財産権ビジネスの基礎](#)」[オンライン講座\(オンデマンド\)](#)

講師:メディアビジネス学科 教授 井上 英之

大きく変貌しつつある知的財産権(主として著作権)ビジネスについて、現状と今後について概観し、知的財産権ビジネスのベンチマークといえるディズニーのビジネスを紹介。ワークショップを通じて知識の定着化と知的財産権ビジネスの今後に関する独自視点醸成を図ります。

★2022年1月13日(木)開始(毎週木曜日全6回)

■「[よくわかる行動経済学入門](#)」[オンライン講座\(リアルタイム\)](#)

講師:経済学科 准教授 山根 智沙子

2017年のノーベル経済学賞「行動経済学」について学んでみたい方のために、さまざまな事例から、行動経済学が何を明らかにしているのかを紹介します。

★2022年1月14日(金)開始(毎週金曜日全6回)

2021 年度 1 学期の講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2021 年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にしていただけたらと思います。

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

※詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局（082-871-9345）